

呉市
— 吉浦町 —

吉浦中の生徒と吉浦小、落走小の児童が、小中交流を目的に中学校の学校農園で初めて、合同でサツマイモの苗の植え付けをした。写真。

吉浦中からは二年生九十五人、吉浦小は六年生百七人、落走小は六年生十五人が参加。まず全員がグラウンドに整列し、それぞれの代表がいさつを交わした。

子どもたちは三つの班に分かれて農園に入り、作業を開始。初めての経験で戸惑いな

元気に育てサツマイモ



がらも、教師や中学生の保護者、民生委員児童委員らの指導で約六百本の苗を植えた。「収穫祭もみんなと一緒にやりたい」と、口々に話していた。
(藤原健志)